

# 光星決勝進出



〒030-0180  
青森市第二開道町3丁目1番89号  
東奥日報社

(C)東奥日報社 2011

インターネット  
号外

購読のお問い合わせは  
東奥日報社読者局



0120-46-5939

ヨム

コウドクサンキュー

第93回  
全国高校野球  
選手権大会

## 作新学院(栃木)を5-0



【作新学院—光星学院】1回裏光星学院1死満塁、北條が左前に先制の2点打を放つ。甲子園

▽準決勝

作新学院	0000000000
光星学院	20000201X5

(作)大谷、飯野—山下  
(光)秋田—松本  
▽本塁打 川上(光)  
▽二塁打 鶴田(作) 川崎(光)

第93回全国高校野球選手権大会第14日は19日、甲子園球場で準決勝を行い、本県代表の光星学院は第1試合で栃木県代表の作新学院に5-0で快勝し、春夏を通じて初めて決勝に進んだ。20日の決勝戦で、県勢・東北勢初の優勝を懸け、日大三(西東京)—関西(岡山)の勝者と対戦する。県勢の決勝進出は、1969(昭和44)年夏に準優勝した三沢高校

以来、42年ぶり2度目。光星学院は初回、北條の適時打で2点を先制。六回に相手バッテリーの乱れを突いて2点を追加し、八回に川上が本塁打を放った。主戦・秋田は10奪三振で完封した。試合は光星学院が2-0とリードして迎えた三回表、作新学院の攻撃中の午前8時39分に降雨が激しくなり、約1時間半後に再開した。

詳細は本紙で